

「たっこ魅力探検隊」

令和3年8月5日(木)「第7回たっこ魅力探検隊」が行われました。

このイベントは田子町の主催で、夏休み中の児童を対象に「農業・畜産業・林業」に直接関わり、魅力を発見することを目的に行われています。

昨年はコロナの影響で中止となり、児童たちにとって大変残念なことでした。今年は澄み渡る大空の下、地元の小学生21名が参加し、野菜の収穫、田んぼの見学、田子牛の畜産施設見学、丸太切り体験、ピザ作りなど多くの体験学習に取り組みました。



学習の一例として、田子町土地改良区からは、田んぼや水路、土地改良区の役割などについての説明やクイズがありました。

当日出題されたクイズの一部をご紹介します。

Q, 日本全国の水路の長さをすべて合わせると、地球何周分でしょう？

↓

A, 約 10 周分 (地球一周 4 万キロで計算)

皆さん、正解を聞いてとても驚いていました！

三八県民局からは、ほ場整備事業を実施した原・飯豊地区において、環境公共についての説明がありました。併せて田んぼは「ほ場整備」によってより広く使いやすいように、水が効率的に利用できるようにされていることを学びました。また、この地区の水路を使って農業用水の流速を実測しました。

「水路を流れる水の速さを知ろう！」



まず、自分の一歩が何 cm かをはかります。その歩数で水路の距離を測定していきます。次に登場したのはボールなどのぷかぷか浮くおもちゃです。これらを流し、水路を流れていくのにかかった時間をストップウォッチで測定します。最後に、測定した距離を時間で割り、流速を計算します。



参加した児童は5つのチームにわかれて計測し、各チーム、協力し合って回答を導き出していました。

地元、田子町の魅力をたくさん発見できたでしょうか？

参加した皆さん、暑い中ご苦労様でした。素敵な夏休みの思い出になりましたね！！